

# イラク復興支援群活動報告

18. 1. 10

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

- [REDACTED]
- ◎ サマーワ主力
- 人員・武器・装具、群隊員1名KW後送中の他、異状なし  
尚、群隊員1名(実父葬儀)が本邦一時帰国中
  - 警備態勢: [REDACTED]
  - ハッジ明けイード期間中の態勢 → 待機中とシフト
  - 人道復興支援関連
    - ◆ 医療
      - 外務省等との調整
    - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
      - ・ 学校の改修:
        - 12カ所(サマーワ×7、ワルカ、ヒラール、ヒドル×2、ルメイサ)での役務作業
      - ・ 道路の改修:
        - 4カ所(サマーワ、ルメイサ、スウェイル、ワルカ)での役務作業
      - ・ P H Cの改修:
        - 14カ所(サマーワ×5、ヒドル×2、マジット、ダラージ、ルメイサ×2、ワルカ×3)での役務作業
      - ・ 給水関連施設の改修:
        - ルメイサ浄水場の施工事業終了(ルメイサ)
        - 5カ所(サマーワ×1、ワルカ×2、ルメイサ×1、サマーワ〜ルメイサ間×1)での役務作業
      - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修:
        - 3カ所(サマーワ×3)での役務作業
      - ・ 清掃事業関連施設の改修:
        - サマーワ市民生局ガレージの施工事業終了(サマーワ)
      - ・ 燃料関連施設の改修:
        - 1カ所(サマーワ)での役務作業

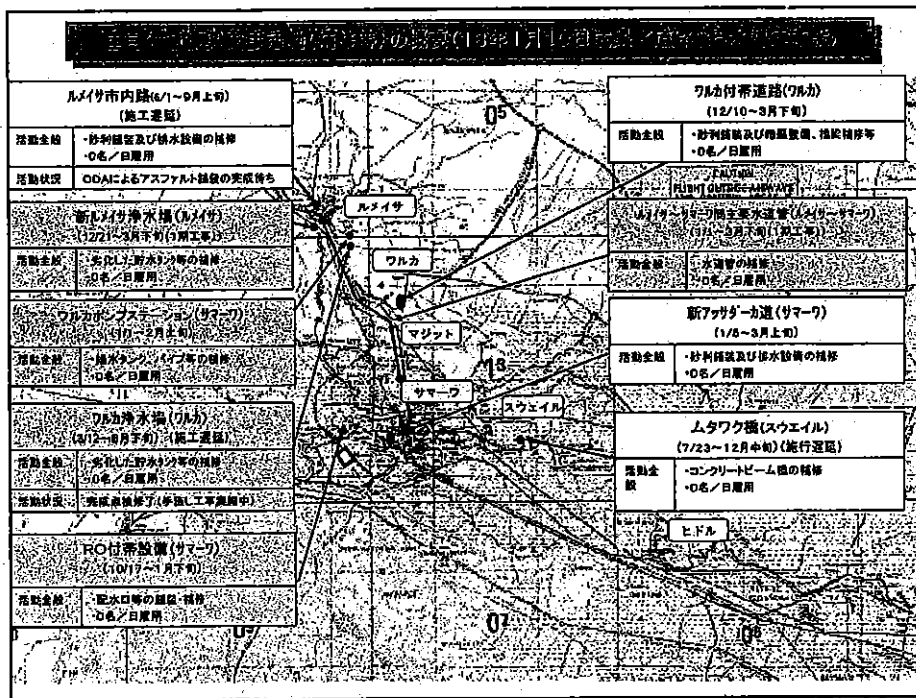
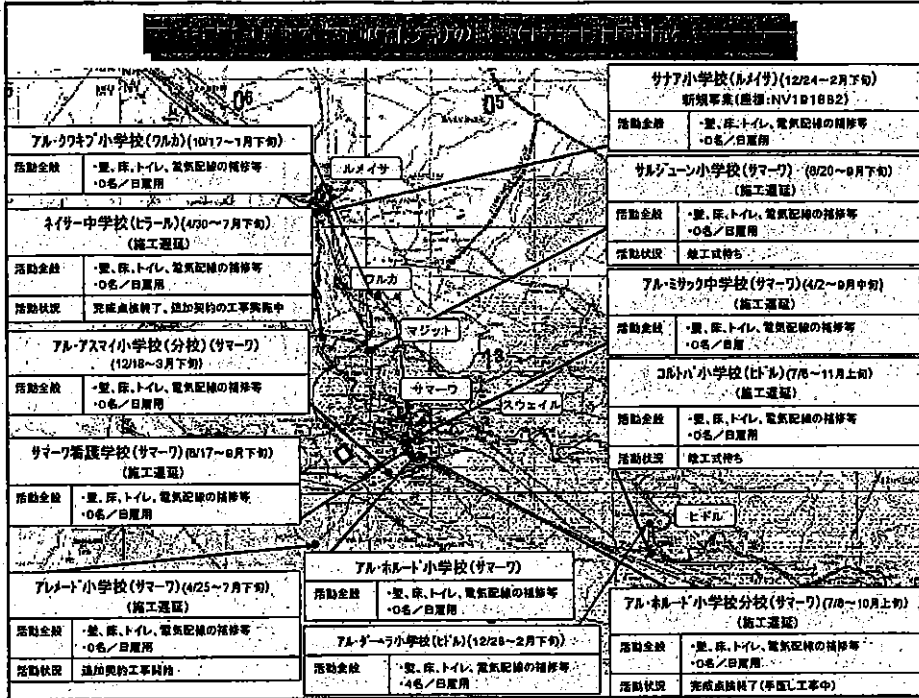
- [REDACTED]
- 宿営地関連施設の整備
    - ・ 宿営地放水
    - ・ ゴミ回収
    - ・ 糞尿くみ取り
    - ・ コンテナ整理(本邦後送品準備)
    - ・ 耐弾作業所増設
    - ・ 警衛所控室耐弾化工事 → イード期間中とシフト
    - ・ 洗濯場周辺排水
    - ・ 汚水処理
  - 1月10日現在の雇用人員  
計23名(累計:383,803名) 細部別表「雇用者」参照
  - その他(特記事項)
    - ・ 8日~9日の間、内局参事官 [REDACTED] 氏、第8師団長泉陸将以下12名の本邦訪問者がサマーワ宿営地来訪
    - ・ 別紙第1「第8師団長・泉陸将、サマーワ宿営地来訪(8・9日)」
    - ・ 警備中隊が射撃訓練(CQM・MG射撃)を実施(Range 2射場)
    - ・ 対外発信関連: 1月号原稿調整(宿営地)
    - ・ 供与RO浄水機による配水なし(イード期間中)。
    - ・ 1月10日まで計約60,399t(約11,177.553人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

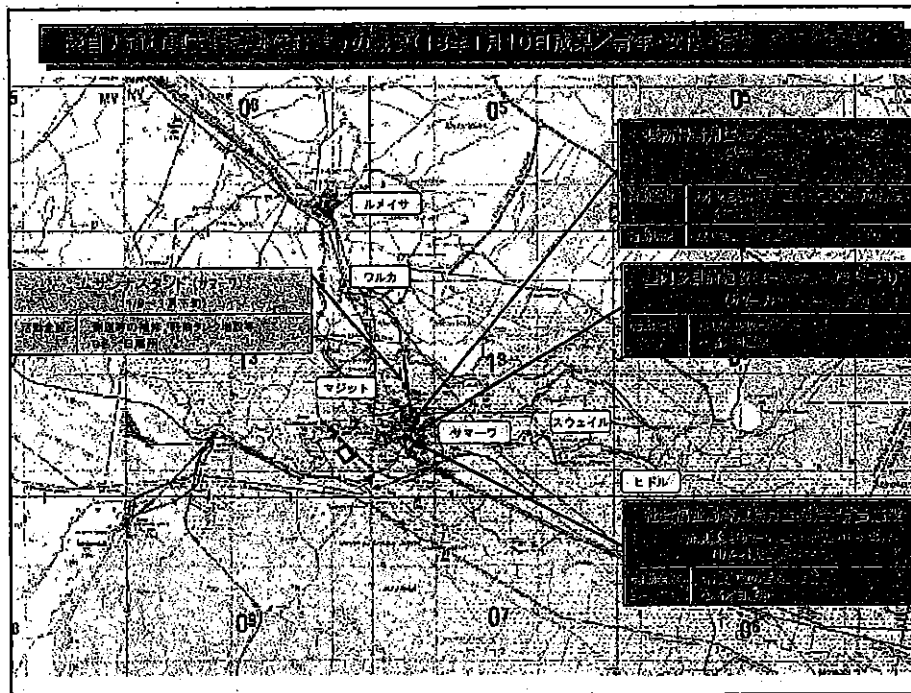
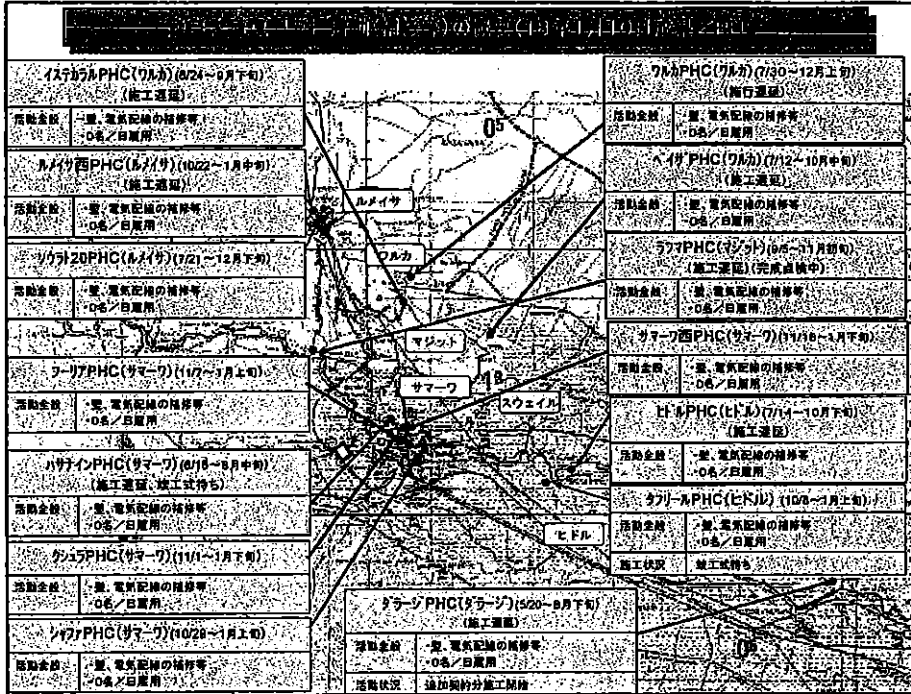
<p>① クウェート分遣班</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兼支隊5次委員慣熟訓練支援(射撃訓練)</li> <li>・補給品積載準備支援</li> <li>・来訪者対応(CV、7ルアルサレム〜キャンプアリフジャン等、市内)</li> <li>・補給物品積載点検</li> <li>・車両整備支援</li> </ul> <p>② バクダッドLO</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集及び情報資料の送付等</li> </ul> <p>③ バスラLO</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応及び定例情報収集</li> <li>・定例会議への参加</li> <li>・空路輸送調整</li> </ul> <p>④ スミッティLO</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応等</li> <li>・各種業務調整等</li> <li>・各種ミーティング等</li> </ul> <p>⑤ クウェート大使館LO</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>
<p>⑥ 業務支援隊5次要員</p> <p>(隊長の行動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・射撃訓練</li> </ul> <p>(隊員の行動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・射撃訓練</li> </ul> <p>別紙第2「業務支援隊5次要員活動状況(8日)」</p>

別表

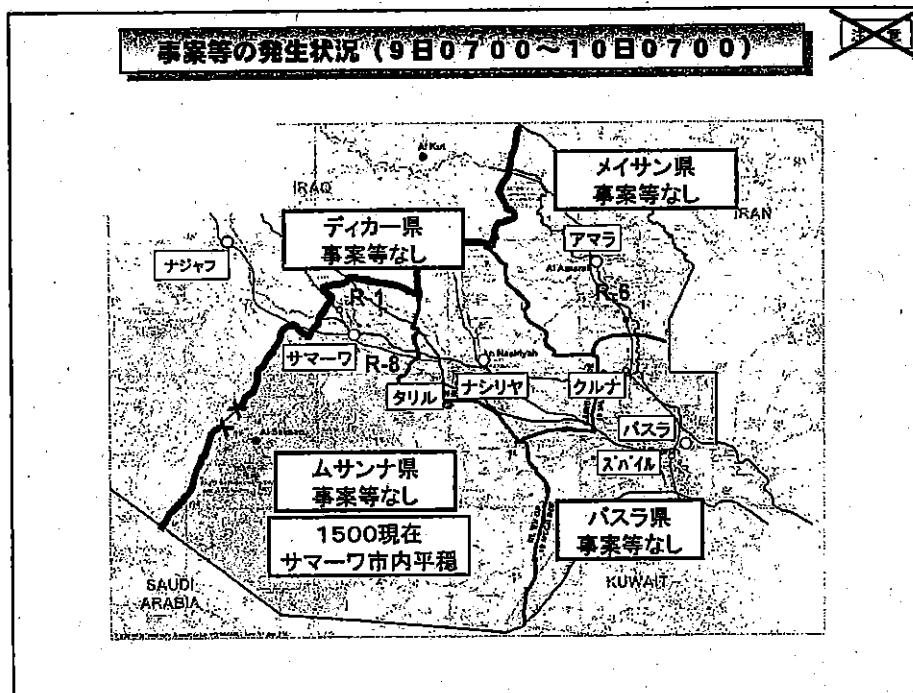
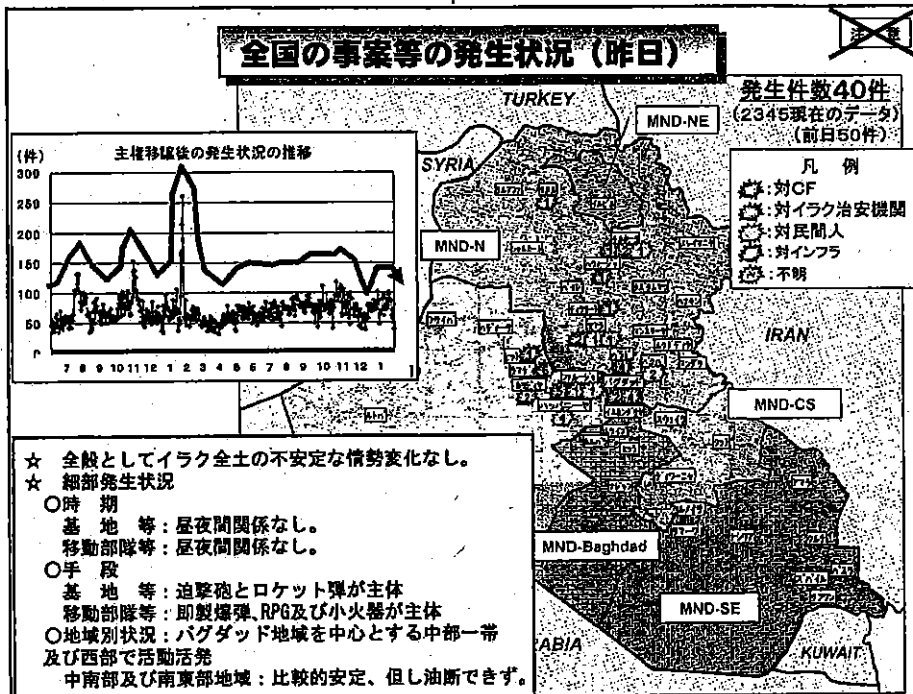
区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	0	14	23
	学校修復	4		
	道路補修	0		
	青年・スポーツ関連	0		
	給水関連	10		
	燃料	0		
宿営地内役務	通訳	0	9	
	整備	0		
	給仕	0		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	0		
	タクシー	0		
	床屋	0		
	弁護士	0		
	アドバイザー	0		
	電気工等	0		
	調査員	0		
耐弾性強化施設補修	0			
コンテナメンテナンス	0			

(雇用量減少理由) 宗教行事ハッジ明けイード期間の休み





ネットの件  
with warbuff



### イラク全土の全般情勢評価 (1.10)

(12月18日報告以降変化なし)

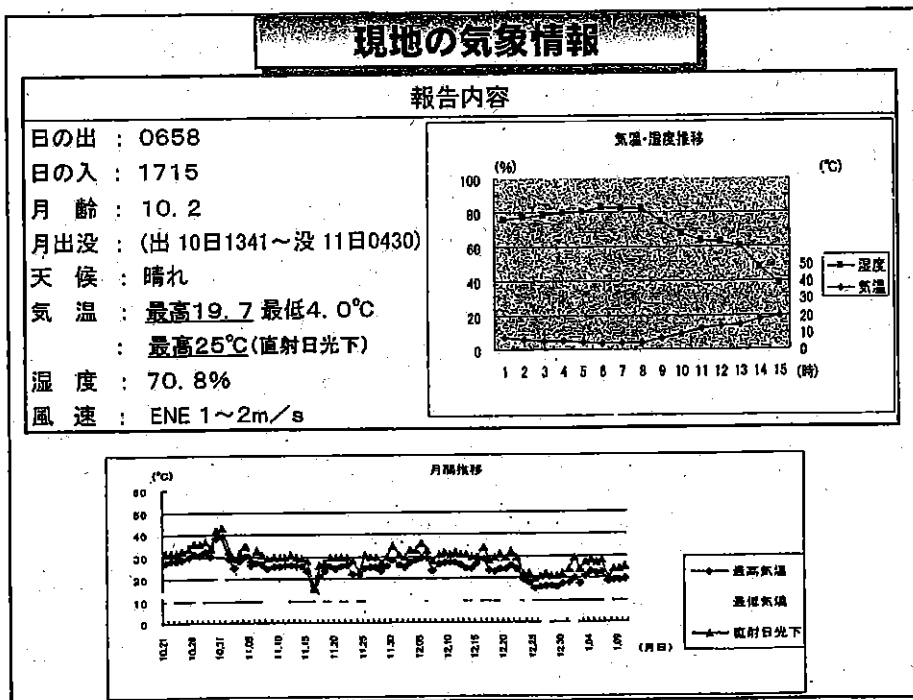
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	12/15修正
特異事項	●宗教研事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

### イラク南東部の全般情勢評価 (1.10)

(12月16日報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> <li>●選挙後、サドル派民兵が暴力行為を活発化させる可能性</li> </ul>	8/28追加 12/15修正
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (1. 10)		
(12月21日報告以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●ISFの治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	●サドル師の統制に従わない一部のハネッカーイ等が選挙後、暴力的活動を活発化させる可能性	12/15追加
	●JAMはハネッカーイが宿営地に対する曲射攻撃などの反MNF行動をとる可能性(12月12日1756(EENT(1754)直後)、サマーワ宿営地に対する曲射攻撃が発生)	12/13修正
	●サマーワ市街において昼間に英軍巡警に対する攻撃発生(11月21日:小火器射撃、12月21日:手榴弾攻撃)	12/21追加
	●ルメイサ市においてJ任務部隊に対する抗議行動が発生	12/6追加
部族関連	●宿営地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●ムサンナ県の政治情勢は依然流動的であること、雇用問題、燃料値上げ等により民衆の不満が高まる可能性があることから、デモ発生の可能性は依然存続。	12/20修正







### 装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総 計								

### 装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	207	205	1	1	冷凍冷蔵庫×1 エンジン不良	未使用:WAPC×1(CV) 部品待×1
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	0	3		
コンテナスキャナー	2	1	0	1		
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	19	21	55	レギュレータ等不良×16 オイルセンサー不良×4 シリンダ破損×1	部品待×21
発動発電機(25kw)	67	40	14	13	ガバナ等不良×12 回転ケーブル不良×1 ノズル不良×1	部品待×14
発動発電機(60kw)	59	48	3	8	燃料噴射ポンプ×2 ピストン不良×1	部品待×3
発動発電機(180kw)	17	15	2	0	ガスケット損傷×1 オイル漏れ×1	部品待×2
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備×1	後送中×1(オランダ)

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	3	1	0	制御盤不良×1	部品待×1
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視装置	昼用						
	夜用						
近距離監視装置							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

活動内容等

コール	行動名	時 刻	活動内容等	事 由
J1	隊長の行動	0815	J101、Jx1、J102、Jy、Jx2行動機等	
		0825	及び行動証明印検	
		0830	陸隊長報告	
		0850		
		0730	隊朝礼	
		0740		
		0745	作業会議	
		0800		
		0810	J任務経路等について(知情)	
		0820		
		0820	宿営地内勤務	
		1435		
		1435	活動命令(票)初決	
		1445		
1535	デイリーミーティング			
1605				
J2	業務支援隊長の行動	0715	隊朝礼	
		0730		
		0730	隊朝礼	
		0740		
		0745	作業会議	
		0800		
		0800	宿営地内勤務	
		1530		
1535	デイリーミーティング			
1605				
1605	隊デイリーミーティング			
1625				

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J101	ルートチェック(先行)			
J102	ルートチェック(先行)			
Jx1	射撃訓練(CQM・MG射撃)	別示	宿营地 発 Range2 着 Range2 発	LAV(G)×4 HMV(G)×2 WAPC(G)×1
Jx2	射撃訓練(CQM・MG射撃)	別示	宿营地 着 宿营地 発 Range2 着 Range2 発 宿营地 着	LAV(G)×4 HMV(G)×2 WAPC(G)×1

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
Jy	通信機整備(キャンプ・スミッティ通信機整備)	別示	宿营地 発 キャンプ・スミッティ 着 キャンプ・スミッティ 発 宿营地 着	LAV(G)×3 大型(HS)×1
Jz	訪問者の登録	0730 1530	CV	
Jw	装備品整備(クウェート分遣班車両定期整備)	0730 1530	CV	
Jv	兼支隊(5次派員)機動訓練(車両操縦訓練、語学教育及び通訳訓練)	0730 1530	CV及びその周辺	
J201	GRF			
J202	GRF(予備)			
S6☆	役務要員配置	0530～ 1130～ 1430～	宿营地～運河要成位置～宿营地	

コール	行動名	時間	活動内容等	車両
S11★	要 術		要 術	
S12★	浄水活動(運 河)	0730~1000	大量浄水システム点検・運転	LAV(HS)×1
S13a	宿営地内工事、作業	1230~1630	宿営地放水	
S13b		0800~1530	ゴミ回収	
S13c		1230~1630	屎尿処理	
S13d		0745~1630	コンテナ整理(本邦後送品準備)	
S13e		0745~1600	要術所控室耐弾化工事	中型(E)×1
S15	要主力の行動	0730 0745	朝明礼	
		0745 1530	宿営地内活動	

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>慣熟訓練支援(操縦訓練・語学教育)</li> <li>来訪者対応(CV、キャンプアリアン、市内等)</li> <li>糧食積載点検</li> <li>車両整備支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>定例情報収集</li> <li>定例会議への出席</li> <li>空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報要求対応</li> <li>各種業務調整</li> <li>ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡調整</li> <li>情報収集</li> </ul>

業務支援隊5次要員
(隊長の行動) ・操縦訓練、通信訓練の視察(午前) ・CP/バージニア基地司令との懇談(午後) (隊員の行動) ・操縦訓練、通信訓練及び語学教育(午前) ・弾薬等交付及び移動準備(午後)

第8師団長・泉陸将、サマーワ宿営地来訪(8・9日)

別紙第1



8次野戦部隊の巡回を行う第8師団長



宿営地内視察を行う第8師団長等



アル・アスマイ小学校(分校)の視察を行う第8師団長等



TFM 2の懇話会場面

業務支援隊5次要員活動状況(8日)

別紙第2



KWMバラク空港に降り立つ5次隊長小瀧1佐



CFバーニアにおけるKW到着訓練の様子



5次隊長、大使館表敬の一場面



治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認  
 警備態勢: [REDACTED]  
 群長指導事項  
 - (8次群派遣期間の半分以上が経過し、“慣れ”の時期であることを踏まえ)本日、朝礼で言ったように、もう一度“基本・基礎”を徹底せよ。

治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認  
 警備態勢: [REDACTED]  
 群長指導事項  
 - (投石防止対策に関して)対策の効果がでてきている。12月の分析データに基づき、埃を立てないように注意を払うなど、隊員に情報をよく徹底せよ。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) 訪問者 (B/D長) 対応 ア キャンプ・ビクトリーにおいて香州中東派遣軍司令官 [REDACTED] と懇談 イ MNF-1副司令官 [REDACTED] との懇談のためインターンショナルゾーンを訪問 ウ 米軍C-130でバスラに移動
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

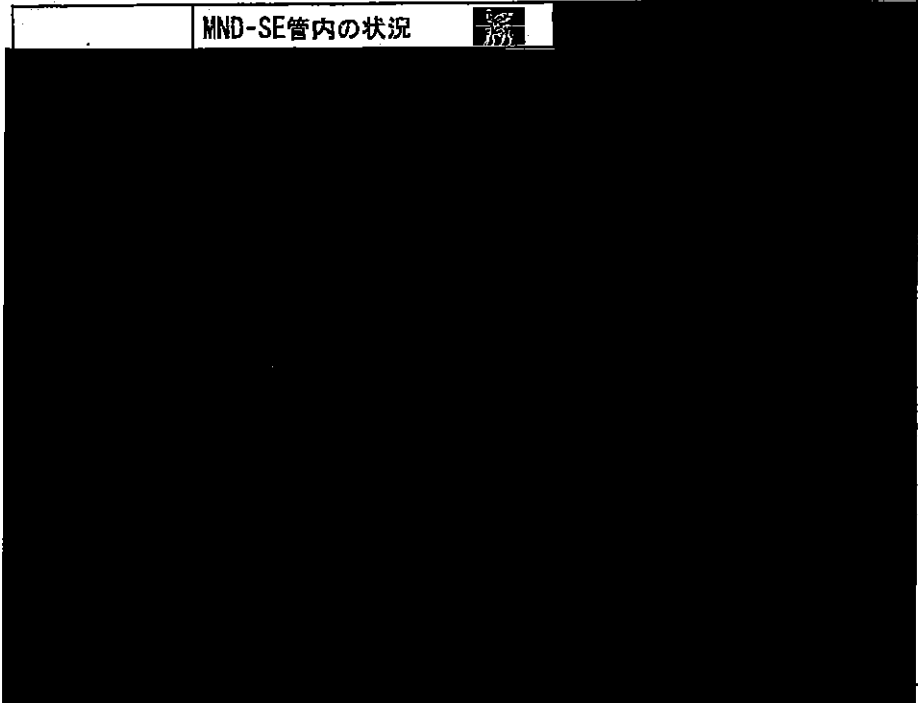
## バグダッド 日誌 (1月10日)

- 再会は戦場で！
  - ・ C2CASEで、スタッフLOとして勤務していたエストニアの大尉が帰国する。パレスで会った際に声をかけた。  
 団：「任務終了おめでとう。気をつけて帰ってくれ。」  
 エ：「ありがとう。又、次の戦争で会いましょう。」  
 団：「……そうだね。」
  - ・ これまで色々な国のLOを見送った。「きっと日本に行くよ」、「いつか、俺の国に来てくれ」というのが、彼らのいつものせりふだった。「次の戦争」で会おうと言われたのは初めてだった。少なからず驚いた。
- 「基礎動作の確行」
  - ・ 自衛隊において「基礎動作の確行」が大事な事は誰もが知っているが、米陸軍においても同じである。
  - ・ 戦時平時にかかわらず、それぞれの部隊の先任陸曹や陸曹長が厳しく指導しているが、一度決まった規則や感についても、隊員からの修正要望があれば、それぞれの部隊や基地(規模によっては全陸軍)の「曹長meeting」で話し合われ、必要の部団長以上級先任曹長から指揮官に直接指導を仰ぎ、変更決済を得ればまた「曹長meeting」により徹底されている。米軍では、「やるべき事」を確実に部隊に徹底する上で、曹長の果たす役割は大きい。
  - ・ さて、各国の高官等が来訪する場合、来訪ギリギリの日時に「曹長meeting」において発表するのが通例となっているので、情報提供を来訪当日に行った。  
 「陸上自衛隊の第8師団長が本日午後から明日までの間、バグダッドに来訪されます。もし將軍に会った場合、「オス！」と教えてください。「オス」とは、米陸軍の「HOOAH(フーア)」と同じで挨拶する時の言葉ですので、將軍も喜ばれると思います。」と、言ったところ反響が大きく、初めてその事を聞いた曹長などは、meetingの終始を通じて「オス、オス」と言ってくれていた。
  - ・ 米軍の曹長を通じての情報伝達の確行という点では、師団長の滞在間次のような状況であった。  
 空港に師団長を迎えに行った時に「オス！」  
 宿泊場所に案内した時に「オス！」  
 教場所に案内した時に「オス！」  
 夕食後の暗闇で通りすがりの車の中から「オス！」、魚釣りをしている米兵が竿を持ちながら「オス！」  
 あまりにも「オス、オス」言われるので、流石の師団長もビックリされていた。
  - ・ 米陸軍の情報伝達スピードと徹底ぶりにビックリさせられた。

## バスラLO日々業務報告(1月10日1900)


区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 (警戒態勢) : [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] (2) [REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びJDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [REDACTED] (3) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9 総隊統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 訪問者対応
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	






## バスラ日誌

1 このところずっとサマーワとの電話回線 ( ) が不通になったままである。毎日のようにJ6部長ができるだけ早く解決するからとは言ってくれているが・・・  
昨夜は、幕僚長までが「今晚にも復旧する可能性がある」と言ってくれたが、だめだった。今日も朝会議の後、J6部長が申し訳ないという顔をして、「今日の午後には復旧できるから」と言ってくれた。今日こそはと期待していたが、夕方には、J6の顔がさらにすまないという表情になっていた。  
( )

 <span style="float: right;">スミッティLO日々業務報告(1月10日)</span>	
区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし [redacted] Threat Level [redacted]
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及びルメイサ市内等の治安情報の収集(デモ情報等) (2) 各種業務調整等 [redacted] の修理要請、明日以降の豪軍支援要請等 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の英・豪軍等の射撃射撃なし

 <span style="float: right;">クウェート分遣班業務報告</span>	
1 8 . 1 . 1 0	
全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: [redacted] <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員24名、事故人員1名(サマーワ隊数)、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ、時々小雨 <input type="checkbox"/> 気温: 7時: 03.6℃ 11時: 33.5℃ (直射日光下の最高気温: 35.7℃)
本日の行動	
業支隊5次要員に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 慣熟訓練支援(射撃訓練) <input type="checkbox"/> 補給品積載準備支援	<input type="checkbox"/> 来訪者対応(CV、7M7M9M10M〜キャンプアラブジャン、市内等) <input type="checkbox"/> 補給品積載点検 <input type="checkbox"/> 車両整備支援
明日の予定	
業支隊5次要員に対する支援	恒常業務・その他
<input type="checkbox"/> 慣熟訓練支援(操縦訓練・語学教育)	<input type="checkbox"/> 来訪者対応(CV、キャンプアラブジャン、市内等) <input type="checkbox"/> 糧食積載点検 <input type="checkbox"/> 車両整備支援
その他(教訓・要望事項等)	
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(業支隊5次要員×101名、8次群整備要員×7名、[redacted] [redacted] 業支隊4次要員 [redacted] 計111名)	

クウェートLO日々業務報告(1月10日1900)	
区分	内 容
警戒態勢等	警戒レベル [ ] テロ声明に対する特段の対応なし。 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）
特記事項	大使休暇 ～1/13
本日の業務	大 使 館 (1) 連絡調整等 (細部、後日別送)：訪問者対応のため (2) 情報収集 (細部、後日別送)：訪問者対応のため
	CFLCC (1) 連絡調整等 ( ) 同左 (2) 情報収集 同左
明日の予定	(1) 連絡調整等 (2) 情報収集
その他	サマーワ勤務 1月12～13日迄求

クウェートLO日々業務報告(1月9日1900)	
区分	内 容
警戒態勢等	警戒レベル [ ] テロ声明に対する特段の対応なし。 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署：警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（N/C）
特記事項	大使休暇 ～1/13
本日の業務	大 使 館 (1) 連絡調整等 ア 来訪者（10名）対応 再入国支援 ルディーナ研修支援 市内研修支援 イ 後送患者対応 通院・診察立会 「通院は本日で終了」 (2) 情報収集 ア 情報資料（限定別送） イ 新聞 特記事項無し
	CFLCC (1) 連絡調整等 [ ] ア 隊長5次表敬支援 イ 来訪者対応 市内研修支援 夕食会主催 (2) 情報収集 特記事項無し
明日の予定	(1) 連絡調整等 来訪者市内案内、大使館夕食会出席 (2) 情報収集
その他	サマーワ研修 1月12～13日迄求